

平成26年3月18日

八尾物流センター太陽光発電設備の運転開始について

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ（代表取締役社長：中川雅行、本社：東京都千代田区、以下NTTロジスコ）は、平成26年3月14日に、八尾物流センターA棟に設置した太陽光発電設備の運転を開始いたしました。

今回稼動した発電設備は約300kwの発電能力を備えており、八尾物流センターA棟の屋根面を利用し、1,056枚の太陽光パネルを設置しております。NTTロジスコの物流センターでは、NTTグリーン有限責任事業組合（以下、NTTグリーンLLP）設置のもの合わせ6センター目となります。

NTTロジスコでは、この他千葉物流センターA棟、同B棟（今月竣工予定）、掛川物流センター及び長野物流センターについても、平成26年度中に倉庫建物の屋根面を利用した太陽光発電設備の設置計画を進めております。今後も、国が推進する再生可能エネルギーの普及・拡大や社会の環境負荷低減に向け、より一層貢献して参ります。

（参考1：八尾センターA棟外観と設置状況）



（参考2：八尾物流センター 設置概要）

設置場所	大阪府八尾市神武町
ソーラーパネル	最大発電容量：約300kw
パワーコンディショナ	能力約250KW×1台

（参考3：全国導入状況）

	開始時期	センター名	発電容量
NTTグリーンLLP実施分	平成22年 2月	埼玉	300kw
	平成22年 2月	名古屋	130kw
	平成22年10月	堺	160kw
	平成22年11月	仙台	80kw
	平成23年10月	市川	480kw
ロジスコ実施分	平成26年 3月	八尾	300kw
	今後の計画(予定)		
	平成26年 6月	千葉A棟	310kw
	平成26年 6月	千葉B棟	430kw
	平成26年 9月	掛川	300kw
平成26年 9月	長野	320kw	
合計			2,810kw